

# ゆうやけ



双海地区公民館 発行	双海地区の人口
双海町上灘甲5821-6	(11月末現在) 3,354人
電話 986-1114	男性 1,559人
FAX 986-1224	女性 1,795人
	世帯数 1,615世帯



謹んで新年のお慶びを申し上げます。  
令和4年は新型コロナウイルス感染症感染拡大に留意しながらも、地域住民の皆様と協議して、少しずつ恒例の行事を開催することができました。しかしながら、まだまだ以前のような活動にまで戻っていません。一日も早く、完全復活をしたいものです。そういった期待を現実のものにできる年が令和5年ではないでしょうか。令和5年は癸卯(みずのとう)年、「これまでの努力が花開き、実り始める年」という意味があります。また、干支の卯(うさぎ)は「飛躍」「向上」といったことを象徴しているともいわれ、新しいことに挑戦するのに最適な年でもあるようです。新年こそは皆様と一緒にコロナに負けず、公民館活動や地域活動をレベルアップする年にしたいと思っています。今後ともご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。  
双海地区公民館長 森田 清延

## レディースセミナーで魔法の花をアレンジメント!

11月24日(木)、第6回レディースセミナーを開講しました。  
今回は、なかやまフラワーハウスから講師を招き、プリザーブドフラワーをアレンジメントしました。  
北風会長は開講時に「以前からプリザーブドフラワーに興味がありました。今回は念願が叶い、とても楽しみです。」と挨拶しました。  
プリザーブドフラワーは、生花に特殊な処理を施しています。長期間鮮やかな色を保つことができたり、自然に育つ花では見られないような色を付けたりすることができるまさに魔法の花です。  
今回の講座では、花の手入れについても学ぶことができました。いつまでもきれいな姿を保ちたいですね。なかやまフラワーハウスの皆さん、ありがとうございました。



完成した作品を友人にプレゼントしたという梁田さん。「明るい色でとても喜んでもらえた。」と、梁田さん自身も嬉しそうでした。

## 「大学生とツナガル運動教室」が本谷にやってきました

11月28日(月)、本谷公民館が公民館学級を開講しました。  
愛媛大学の学生が本谷公民館を訪れ、住民の皆さんと運動を楽しみました。  
「大学生とツナガル運動教室」は、愛媛大学社会共創学部プロジェクトチームの皆さんが、双海地域で行っている運動教室です。令和4年度は、より多くの方が参加できるよう出張教室を行うことになりました。  
この教室では、プロジェクトチームの皆さんが考えた易しい運動で体を動かしました。参加した方からは「皆で運動したのは久しぶりで楽しかった。」といった声も聞かれました。  
コロナ禍で運動不足が心配されています。皆で楽しく、運動不足を解消するきっかけになることを願っています。



「いすサッカー」を楽しむ皆さん。学生顔負けの鋭いキックを披露していました。

### 1月の行事予定

1	日	閉館日(1月3日(火)まで) 元日
2	月	20世紀最後の年「タイムカプセル」開封式
3	火	
4	水	仕事始め
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	二十歳を祝う会
9	月	成人の日
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	ふるさと体験塾(ジュニアリーダー会企画)
15	日	レディースセミナー(坊ちゃん劇場)
16	月	
17	火	
18	水	双海地区公民館運営委員会
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	双海地区自治公民館長会
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

～二十歳を祝う会のご案内～  
日時 令和5年1月8日(日)  
10:30 開式(10:00～受付)  
場所 しおさい公園内 伊予市民体育館  
対象 ・平成14年4月2日～平成15年4月1日  
生まれで、令和4年11月1日現在、本市  
に住民登録している方  
・市外転出者のうち、本会への出席を希望する旨を申し出られた方

問い合わせ 社会教育課 電話982-5155  
皆様にとって、一生に一度の大切な節目の行事です。  
新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じながら、旧友との再会や新しい出会いを求めて、皆様お誘いあわせの上、ご参加ください。

**主事部屋**  
新年、明けましておめでとうございます。2022年は球技大会や公民館まつりなどの活動も、規模を縮小しながら3年ぶりに開催することができました。2023年は本来の姿を取り戻した活動ができることを願っております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。(出海)

由並短歌会 令和四年十二月一日歌会作品

好好爺コロナ患者の数を知り友惑わせるカラオケ予約  
太陽と海の藍さは優るとも岬の浦は人ぞ侘しく  
秋晴れや道端に咲く野路菊をしばらく眺めそつとなで行く  
またひとつ病加わりあきらめらるる事等はうそ生き抜かんとする  
早朝の沈黙の中を枯葉舞う今日の始まる合図のごとく  
カラカラと乾きし落葉踏みしめて不在者等投票せむと急ぎぬ  
暫くは声をかけずに見ていたい鉢植を並ぶ懸崖の菊  
秋雲は綿のやうだと子規の言うその綿雲が風に流れる  
足摺の波に削られ開きし穴撮影に下りたが上がるは怖い

清田	山崎	田和	灘野	久遠	西尾	稲田	松田	上田
学	タマミ	裕子	初子		フミ子	文子	米博	稔

俳句同好会 令和四年十二月句会作品

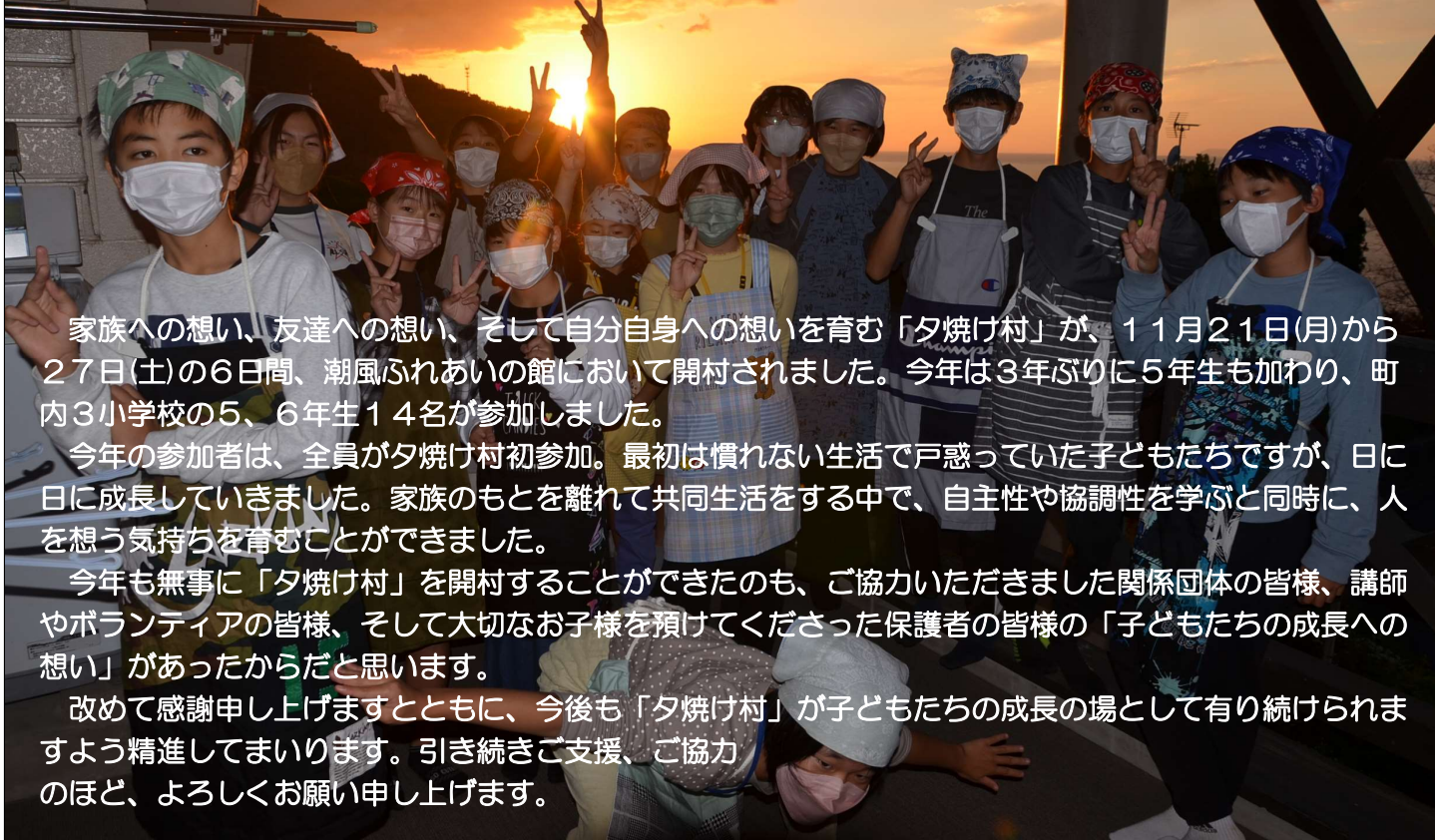
爪や珈琲豆を深煎りに  
こだまするサッカーの声落葉風  
今年またやめると思い書く賀状  
新玉の年を迎へるめおと喜寿  
古池に逆さに映える紅葉山  
掌にメモして街へ大晦日

東 池田 小泉 上田 大山 早崎  
正三 フデコ 和子 稔 真一 洋子





# 想いを育む村、第22回わくわく生活体験「夕焼け村」開村



家族への想い、友達への想い、そして自分自身への想いを育む「夕焼け村」が、11月21日(月)から27日(土)の6日間、潮風ふれあいの館において開村されました。今年は3年ぶりに5年生も加わり、町内3小学校の5、6年生14名が参加しました。

今年の参加者は、全員が夕焼け村初参加。最初は慣れない生活で戸惑っていた子どもたちですが、日に日に成長していきました。家族のもとを離れて共同生活をする中で、自主性や協調性を学ぶと同時に、人を想う気持ちを育むことができました。

今年も無事に「夕焼け村」を開村することができたのも、ご協力いただきました関係団体の皆様、講師やボランティアの皆様、そして大切なお子様を預けてくださった保護者の皆様の「子どもたちの成長への想い」があったからだと思います。

改めて感謝申し上げますとともに、今後も「夕焼け村」が子どもたちの成長の場として有り続けられますよう精進してまいります。引き続きご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

### 『参加者の感想』

- 「私は、この夕焼け村で気づいたことがあります。それは、お母さんは毎日自分の時間を削ってまで、ご飯を作ってくれたり、宿題を見てくれたりしているのだということです。私は夕焼け村を経験して、家族や周りの人への感謝の気持ちを大切にしようと思いました。家に帰ったら、いつもお世話になっている家族に『ありがとう』の5文字を伝えたいと思います。」(下灘小学校 濱田 真那)
- 「僕は、夕焼け村でいろいろなことを学び、たくさんの人と仲良くなれ、とても楽しかったです。でも、楽しいことばかりではなく、毎日料理を作ったり、洗濯をしたりするのがとても大変でした。お父さんやお母さんはこんな大変なことを毎日やっていて、すごいなと思いました。家に帰ったらたくさんお手伝いをして、お父さんやお母さんを助けたいと思いました。」(翠小学校 吉永 悠悟)
- 「私が夕焼け村で1週間過ごして感じたことは、家事の大変さです。いつもお母さんが全部してくれていたのがあまり感じていませんでしたが、この夕焼け村で全部自分たちでやってみて、とても大変だと感じました。家に帰ったらすぐにお母さんに感謝の気持ちを伝えたいです。そして、夕焼け村で経験したことを忘れずに、今後活かしていきたいです。」(由並小学校 島田 瑞希)

### 『保護者アンケート』

- 友達関係が良好に築けたことが自信になり、性格が明るくなりました。
- 参加した子どもだけでなく、親や兄弟も、一人欠けることの寂しさや家族が揃っている当たり前の生活のありがたさを身をもって感じました。
- 夕焼け村の経験が、子どもの心の手帳に色鮮やかな1ページを加えてくれました。この素晴らしい夕焼け村をより多くの子どもたちに体験してほしいと思います。



# 第3回おもしろ大作戦「プログラミングに挑戦」

令和4年12月17日(土)に翠小学校ランチルームで、第3回おもしろ大作戦を開催しました。今回は新型コロナウイルス感染症の影響で延期となっていた「プログラミング教室」です。

当日は、CoderDojo伊予(コーダードジョーイヨ)の方を講師に招き、6名の参加者にプログラミングのノウハウを指導をしていただきました。

開催を心待ちにしていた参加者は、講師の説明を聞きながらタブレットを使って、一つ一つ丁寧にプログラミングしていきました。

一通り説明を受けた後、参加者が自分で考えたオリジナルのプログラムを設計し、最後に発表しました。それぞれが個性あふれる素晴らしいプログラムを考えていました。

短い時間でしたが、楽しくプログラムにふれることができ、とても貴重な体験となりました。



CoderDojo伊予の方



親子で参加



真剣にプログラミング中



プログラムの発表

# 子ども読み語り隊が**限定復活!!**

新型コロナウイルス感染症の影響により、活動を見合わせている「子ども読み語り隊」が限定復活しました。6年生隊員と強力な助っ人6年生がタッグを組み、12月12日(月)に翠小学校で「にゃーご」、14日(水)に由並小学校で「しりとりのだいすきなおうさま」「やさいさん」、16日(金)に下灘小学校で「チビねずくのクリスマス」「まめうしのクリスマス」という絵本の読み語りを行いました。

活動を行った由並小学校6年生の谷岡結菜(たにおか ゆうな)さんと島田瑞希(しまだ みずき)さんは、「緊張したけど楽しかった。うまく読み語りができ良かった。」と話していました。

来年こそは、新型コロナウイルス感染症が収束し、みんなで活動ができるといいですね!



読み読みの様子



「にゃーご」



「しりとりのだいすきなおうさま」「やさいさん」



「チビねずくのクリスマス」「まめうしのクリスマス」

# 健康づくり教室 ～血圧の真実を知ろう～

伊予市保健センター主催で健康づくり教室を開催します。保健センターから保健師と栄養士がやってきますので、血圧が気になる方はこの機会に参加してみたい方はぜひ参加してください。

- 日 時：令和5年2月13日(金) 10:00~11:30
- 場 所：双海地域事務所
- 内 容：①講話「高血圧について」「血圧を上げない生活について」 ②座談会
- 対象者：健康に興味、関心のある市民
- 定 員：30名 ※定員になり次第締め切ります。
- 申込み：※要事前予約 保健センターの窓口もしくは電話(☎983-4052)
- 持参品：最新の健診結果、血圧の記録をつけている方は記録したノート等